



議会だより な お し ま

2012 No. 160
平成24年7月10日

発行●香川県直島町議会
編集●議会広報編集特別委員会
電話●(087)892-2297
印刷●山陽印刷(株)

10年振りに復活した直中野球部



第5回全国離島交流中学生野球大会(東京都八丈島)出場に向け猛練習

園遊会に町長・議長が招待される(町長報告)..... 2・3P
 危険な通学路の対策を(教育長報告)..... 4P
 追跡 あれ、どんなつとん!(旧南部循環道路側溝蓋取付け)..... 5P
 U・Iターン者に聞く..... 9P
 がんばりよるで..... 10P

ですね」

6月定例会を14日に開催しました。

町長・教育長の報告に対して質疑を行い、提出された5報告・6議案を慎重に審議し、全て原案のとおり全員賛成で可決しました。

男性
ガンバレ!



濱田町長

町長報告

(主なもの)

園遊会に町長・議長が招待されました

- 3月3日 第3回瀬戸内海フォーラムが開催されました。
- 3月5日 宮ノ浦7区の勝呂清さん宅を訪問し、100歳記念の賞賜金を贈呈し、お祝いを申し上げました。
- 3月23日 はなみずきの皆様との町政ふれあい会議を開催しました。
- 3月29日 瀬戸内国際芸術祭実行委員会総会が開催されました。
- 4月3日 爆弾低気圧の接近により、香川県全域に暴風・波浪警報が発令され、職員による警戒体制を取りました。
- 4月8日 カワウによる被害削減対策として、向島地区等において駆除を実施しました。
- 4月10日 春の全国交通安全運動街頭キャンペーンを宮ノ浦池交差点で実施しました。
- 4月14日 北川フラム氏が来町され「島間交流プログラム」についての説明を受けました。
- 4月17日 日中記者交流計画の一行が「日本の文化産業の発展状況」をテーマとした視察のため来庁されました。
- 4月19日 東京都赤坂御苑において園遊会が開催されました。
- 5月1日 香川県等に合わせて10月31日までの予定でクールビズを開始しました。
- 5月1日 幼児学園において鯉のぼり完成記念セレモニーが開催されました。
- 5月19日 島の緑を守る会による植林跡地の下草刈り作業が大坂西斜面で実施されました。
- 5月23日 香港の雑誌民報ウイークリーの記者他が来庁し、町づくりについての取材を受けました。

主な質疑

宮ノ浦にアートは

Q (井下) 瀬戸内国際芸術祭の実施計画の概要説明を受けたとのこと。

A (町長) 何らかの建設の具体的な話は、宮ノ浦地区へのアート建設の具体的な話は、(町長) 何らかの施設を造る方向で検討中だが、具体的には決まっていない。

出合い隊の今後は

Q (丸山) 出合い隊イベントの中止は、男性が少なかったとのことだが、今後の方法を考えないといけないと思うが。

A (町長) 町内の男女でするのも一つの方法だが、男性に頑張ってもらいたい。

日本一の島以外には

Q (作田) 安藤忠雄氏との話で、直



園遊会が行われた赤坂御苑

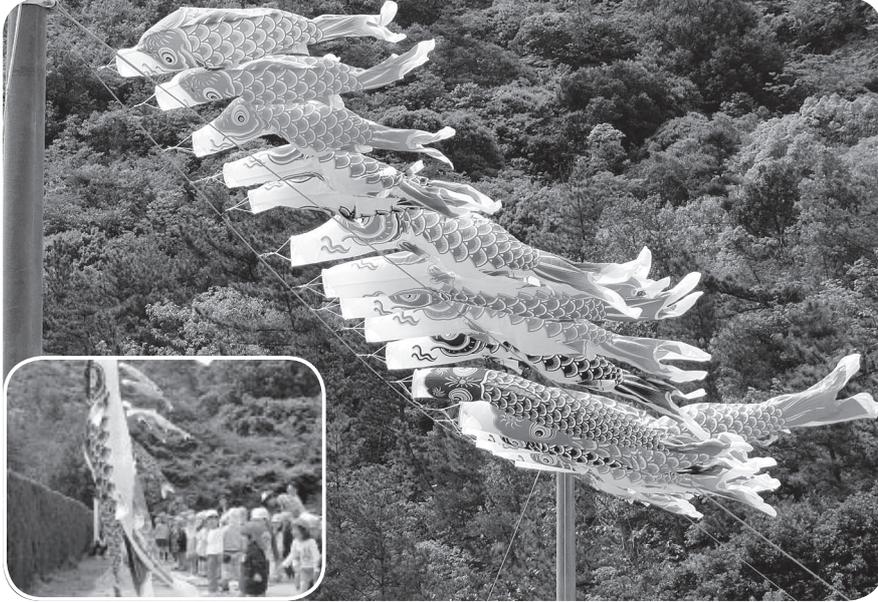
島を日本一の島にしたいとのことだが、その他の話は。

A (町長) 直島の宣傳ガイドブックを写真入りで立派なものを作る。町は資料を提供するだけだ。

園遊会でのお言葉は

Q (中野) 園遊会に町長・議長が招待されたが天皇陛下などからお言葉をいただけたか。

皇太子殿下 「ああ、直島」



さあ、みんなであげるよ

元気よく泳いでいま～す

A (町長) 皇族の方と話をする人は決まっているが、一番最後において、招待のお礼を述べ、陛下などにお言葉をいただいた。
なお、「瀬戸内海の小さい島から」と皇太子殿下にお伝えしたところ「ああ、直島ですね」、これには驚き、感激した。

津波被害の意見聴取は
Q (浜口) 津波被害
想定の見聞聴取で、どのような意見を言ったのか。
A (町長) 離島への支援は遅れるので、十分に支援をしてほしい等を伝えた。

A (町長) ビオトープに行く道は暗く、検討したのか。
Q (井下) ビオトープが完成したが、ホテルの夕べをビオトープで行うことについて、

Q (丸山) 津国汽船が破産したが、風戸航路はどうなるのか。
A (町長) 四国汽船が2便増やして対応するようだが、企業が困らないように取り組んでほしいと要望している。

Q (井下) 今後、鯉のぼりは、同じ場所・同じようなものとするのか。
A (町長) 子どもが作った鯉のぼりを揚げるなど、意見を聞きながら行いたい。

Q (丸山) 津国汽船が破産したが、風戸航路はどうなるのか。
A (町長) 子どもが作った鯉のぼりを揚げるなど、意見を聞きながら行いたい。

鯉のぼりのスケールアップを
Q (井下) 今後、鯉のぼりは、同じ場所・同じようなものとするのか。
A (町長) 子どもが作った鯉のぼりを揚げるなど、意見を聞きながら行いたい。

い。夜桜が見られるように電気をつける方法もある。町内で「ホテルを飛ばす会」をつくる話もあり、町が補助をするなど検討している。



ビオトープ入口付近 (広木池下)



1社になった風戸航路

危険な通学路の 対策を

聖火リレー
来年もやりたい



岡教育長

教育長報告

(主なもの)

- 3月9日 平成24年第1回直島町議会定例会が開催され、直島中学校2年生が見学しました。
- 3月20日 「人形浄瑠璃 in みとよ」が「三豊市ふれあいパークみの」で開催され、直島女文楽が参加しました。
- 4月2日 臨時教育委員会が開催され、岡正敏教育長が再選されました。直島町学校給食センターの民間委託に伴い、組織・運営に関する規則の一部を改正しました。
- 4月30日 第12回直島つつじ杯バレーボール大会が開催され、島内外から9チーム(平成23年は5チーム)が参加しました。
- 5月1日 直島中学校の部活動として、野球部の練習が部員13人でスタートしました。
- 5月26日 平成24年度幼小中合同運動会・第19回直島町民体育祭が開催されました。今夏のロンドンオリンピック開催にちなんで、直島製錬所より採火した火で、聖火リレーを実施しました。
- 5月30日 直島小・中学校の通学路に関し、打合せ会を開催し、危険箇所の実情と対策について協議しました。

主な質疑

Q (作田) 学力テスト、新たに科目が加わったと聞いたが。

A (教育長) 理科が新しく加わった。

Q (井下) 中学校野球部がスタートしたが、継続の努力やスポーツとの連携も必要と思うが。

A (教育長) スポーツとの連携も大切で、少しでも長く継続しなければ思っている。

Q (井下) 離島の中学校が集って八丈島で野球の大会があるが時期等内容は。

A (教育長) 8月27日から31日で行われる。21チームの参加で、トーナメント戦と交流戦があるという。

Q (丸山) 小学校の女文楽クラブ13人の学年は。

A (教育長) 5・6年生が5人ずつ、4年生が3人だ。

Q (中野) 通学路の危険箇所について、協議した内容は。

A (教育長) 来年は、町民体育祭が第20回ということで、聖火リレーをしては思っている。

A (教育長) 5箇所について現場をデジカメにとりテレビに写して確認した。朝礼で子どもたちに指導し、スクリーンを使って説明した。また実際に現場で先生方が指導した。

Q (小野) 今年はオリンピックがあることで、聖火リレーをしないのか。

A (教育長) 来年は、町民体育祭が第20回ということで、聖火リレーをしては思っている。



好評だった聖火リレー

Q (井下) 聖火リレーの反省会をしたが内容は。

A (教育長) ランナーの後に、家族の車もついて走り少し渋滞した。次回からはオフトラック等で周知したい。

Q (井下) 製錬所で採火したことを子どもたちに説明したか。

A (教育長) 運動会の最後に紹介したが、学校内で先生方に説明してもらうようにしたい。

平成24年度直島町教育方針

基本方針

- ①生涯にわたって学び続ける意欲を養い、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、自ら学び自ら考える力を育てること。
- ②人間や自然を愛する心を養い、豊かな道徳性を育てること。
- ③自主・自立の精神を養い、たくましい心身を育てること。
- ④町民憲章に基づき、力をあわせて豊かな美しいふるさとをつくる心を育てること。
- ⑤社会連帯の意識を養い、国際的視野に立ち国を愛する心を育てること。



あれ、どんなっとん!

このコーナーは、議員が以前に一般質問や委員会などで質問した問題が、その後どうなっているかを追跡してお知らせします。



側溝蓋取付工事中の旧南部循環道路（揚島付近）

旧南部循環道路側溝の蓋取付けを

横防から地中美術館行の道路の側溝に溝蓋がなく危険という指摘があり、取付けを依頼する。

平成23年11月22日合同常任委員会より

答 弁

県道であるため県に依頼
(建設経済課)

その後

平成24年4月から取付工事を開始

議 ◆ 会 ◆ の ◆ 動 ◆ き

平成24年4月

3日 広報編集特別委員会

平成24年5月

23日・25日 総務文教・経済民生合同常任委員会

23日 活性化対策特別委員会

平成24年6月

11日 議会運営委員会・広報編集特別委員会

14日 平成24年第2回定例会

15日～29日 広報編集特別委員会

平成24年度 補正予算

一般会計

● 国の制度改正による児童手当への組み替えや全国離島中学生野球大会の負担金などにより、3億5万3千円を追加し、29億6、062万7千円となりました。

● 県の補助金 102万円追加
● 繰越金 468万円追加
● 歳出の主なもの 全国離島野球大会 150万円追加
● 中学校特別支援員 98万円追加
● 文化財保護費 77万円追加

特別会計

診療所事業

● 胃カメラ用ビデオプリンターの買い替えにより、24万1千円を追加し、2億5、020万6千円となりました。
● 繰越金 24万円追加
● 歳入 24万円追加
● ビデオプリンター 24万円追加



胃カメラ用ビデオプリンター

専決処分

一般会計において、人員不足等により、直営での学校給食調理が困難となり、民間委託を行うため4月2日付で486万円追加の補正予算を承認した。
主なものは、賃金740万円の減額、委託料(学校給食調理業務)1、285万円の追加などである。

専決処分とは

必要な時期までに議決または決定を得るための議会を招集する暇がないと認められる場合に長が処分し、後に議会に報告、承認を求めるもの。

委員会レポート

5月23・25の両日、合同常任委員会を開催し、各課からの行政報告を受け、議論をかわしました。主なもののみ報告します。



中野 善正 委員長

総務・文教

児童生徒に安全教育を

〔総務課〕

全国交通安全運動

○4月10日 春の全国交通安全運動キャンペーンを宮ノ浦池交差点で実施。次回は役場前で行う予定

G・W混雑緩和策

○4月28日(土)～5月6日(日)、ゴールデンウィーク中の混雑対策実施

①混雑状況に応じて、通園バス・旧1号車・旧2号車を運行した。
②期間中、宮ノ浦港、農協前、つつじ荘で乗車案内をした。

○G・W中の観光客数
4月28日～5月6日

19,870人
一日平均 2,208人
一日最高 4,572人
(5月4日)

クールビズスタート

○5月1日～10月31日まで

での予定でクールビズを開始した。

林野火災に注意を

○5月20日 本村泊ヶ浦海岸で林野火災が発生した。高松北署による現場検証の結果、原因は特定できず不審火だった。

○たばこのポイ捨て等火災予防の喚起を実施する。

適齢の男女集って

○今年の出会い隊第15弾は、7～8月頃、島内で実施することで検討中。

各地区で防災訓練を

○今年の自主防災訓練は7月～秋口頃までに各地区で2時間程度の予定で実施願いたい。



あぶない通学路(宮浦港付近)

〔教育委員会〕

○5月30日 直島小・中学校の通学路に関し、関係者打合せ会を直島小学校会議室で開催し危険箇所の実情とその対策等について協議した。

Q 児童生徒たちに十分安全教育できたか。

A スクリーンをとおりながらスクリーンをとおりながら安全教育を行った。

95年続いている製錬の火を聖火に

○4月4日 直島製錬所長を訪問。5月26日の体育祭に初めて試みる聖火リレーの採火をお願いしたところ心よく承諾いただいた。

○5月1日 鯉のぼり完成記念セレモニー挙行。園児77名が見守るなか22匹の鯉のぼりを掲揚、元氣よく泳いだ。



採火中の飯田所長



作田 宏 委員長

経済・民生

辺地債を活用しては

〔ふれあい診療所〕

平成23年度外来患者
一日平均75・7人

○診療状況

(平成23年度一年間)

①外来患者

内科 11,984人

外科 4,866人

小児科 1,617人

②時間外救急患者

内科 361人

外科 157人

小児科 155人

③骨密度検査

39人

④肺炎球菌ワクチン

28人

⑤インフルエンザワクチン

1,236人

○備品として胃カメラ検査装置用カラービデオプリンターを購入予定

〔住民福祉課〕

ケシ対策で除去作業

○4月4日

狂犬病予防注射34頭

○4月7日

お花見ウォーク

○5月9日 ホームヘルパー連絡協議会

○ケシ対策について

薬物乱用防止対策推進

委員により、巡視およ

び除去作業を実施

〔レファシード直島〕

施設入所者満員

①入所者数50人(うち町民41人、町外者9人、入所待機者(直島在住50人))

②ショートステイ事業

4月延べ利用者数154人

③デイサービス事業

月間延べ利用者数405人

④居宅介護支援事業所利用者数

19人

⑤小規模多機能施設直島げんき

通所サービス利用者数

9人

・高齢者専用賃貸住宅入居者

8人

〔環境水道課〕

水洗化率95・20%

○簡易水道事業

①平成24年3月～4月の受水量一日平均

4,051㎡

②簡易水道基幹改良事業に係る風戸山配水池更新等工事契約

③風戸山配水池更新等工事に係る重点施行監理等業務契約

④簡易水道基幹改良事業に係る高区配水池築造等調査設計業務契約

⑤下水道事業

接続戸数 1,338戸

水洗化率 95・20%



着々と進む送水管布設工事

○浄化槽設置補助事業

平成23年度は5基の予算を計上して、5人槽1基、7人槽1基の完了に対して補助をした。

平成24年度は5人槽3基、7人槽2基に補助を予定している。

○エコタウン事業

①直島製錬所に委託して「なおしま環の里創生プロジェクト」を実施予定

②「うい・らぶ・なおしま」が4月28日(土)～5月6日(日)にエコTシャツアート展を海の駅で実施した。

作品出品者 84人

最優秀作品賞を決める、投票者数

1,559人

特定環境保全公共

下水道事業計画

(雨水)等設計業務は過疎債を利用するが補助率が低いのでは。

ソフト事業には辺地債は使えないので過疎債にした。

〔建設経済課〕

瀬戸芸直島実行委員会を設立

○3月10日 つり公園において新春メバル釣り

大会の表彰式を実施

○3月28日さぬき海の幸販売促進委員会による県海苔品評会表彰式を実施

○4月8日・5月12日の2日間カワウの被害削減対策として向島地区他で駆除を行った。

駆除総数は72羽

○4月27日 つり公園でタケノコメバル5千匹を放流、キジハタ3千匹は9月頃放流予定

○5月2日 釣堀の鯛を利用して9月末までの土・日・祝日、「鯛のお刺身定食」の販売を開始した。

○5月17日 瀬戸内国際芸術祭直島町実行委員会設立会議および第1回の実行委員会を開催し、町で開催されるイベント・瀬戸内国際芸術祭2013の実施計画や概要等について話し合いをした。

○5月21日 NPO法人直島町観光協会および商工会の定期総会が開催され事業報告や収支予算等を承認した。

7



活性化対策特別委員会



井下 良雄 委員長

5月23日、香川県から環境森林部工代部長はじめ9人の出席の下、委員会を開催しました。はじめに濱田町長から「県は大津市での水洗浄処理問題では大変ご苦労されているが、直島への情報が少し遅い。今までの関係が後退しないよう」と挨拶がありました。次に工代部長から「昨年、23万7千tの処理量アップが確認され、3年6か月処理が延びご迷惑をおかけします。問題の土壌の水洗浄処理は、地元住民の理解が得られず方針変更となったが、最後まで安全第一・環境保全第一に全力で取り組みたい」と挨拶の後議題に入りました。

直下汚染土壌の水洗浄

報・連・相をしつかりと



あいさつする工代部長

処理業務の方針変更についての変更に至った経緯の説明後、

① 同じ水洗浄処理で再度入札する。

② 水洗浄処理以外の方法を考える。

③ 豊島処分地で水洗浄処理施設を設置し処理する。

以上3点の今後の対応策について、早期に協議したいと、説明がありました。

要ない。

A 1350〜1400度で処理するので、無害になるため必要ない。

Q 前処理が必要ではないか。

A 汚染土壌は有害物を含有している。前処理が必要ではないか。

Q セメント原料化の方法とは何か。

A 2点目のその他の方法とは何か。セメント原料化の方法とは何か。

Q 豊島産廃処理当初、県と町はツーカーの関係だったが、最近情報は不足だ。今後は早く出すべきでは。

A 胆に銘じ、今後は情報の伝達と共有を図りたい。

Q 豊島産廃処理当初、県と町はツーカーの関係だったが、最近情報は不足だ。今後は早く出すべきでは。

A 胆に銘じ、今後は情報の伝達と共有を図りたい。

Q 直島製錬所の銅熔錬で処理できないか。

A 交渉はしているが、豊島土壌はアルミニウム含有量が高く、貴金属の回収率に影響が出ると言われた。

Q セメント原料化となると、三菱グループに工場があるが、協議の中に入っているか。

A 入っている。

最後に、「町長はじめ議員数人から発言があったように、県と町、双方が最初の気持ちに戻り報・連・相をしつかりすること。」

また、「問題の水洗浄処理方法の検討は、早期に解決を図り、期間内に処理が終了するようお願いしたい」との意見を付して委員会を終了しました。



「出会い隊」 一度参加します



浜崎奈津子 さん



今回はマテリアル・エコ・リサイクル(株)に入社、三菱マテリアルの「平成寮」に勤務されている「なっちゃん」こと、浜崎奈津子さんにご登場いただきました。

Q お生まれはどちらですか。直島にはいつ頃来られましたか。
A 高松市で生まれ育ち、1昨年の10月に直島にやってきました。

Q Uターンされたきっかけは何ですか。
A 当時、大阪にいましたが、インターネットで直島の求人情報を見て、直島で暮らすことに直観的に惹かれ、思い切って応募しました。

Q 初上陸した印象と、生活されての感想は。
A 一番最初は小学生の時点で、琴反地に海水浴に来て海がきれいで感激したのを覚えています。

居住で改めて来島した時は、豊かな自然と情緒ある町並みがそう感じさせてくれたのか、時間が穏やかに流れる町だと感じました。実際に生活をして、明朗で誰にでも優しい人柄の直島人の魅力に、どんどんハマって

います。
Q お仕事たいへんと思えますが、困った事や悩みはありませんか。
A 管理人ご夫婦も従業員の方々も優しいし、楽しく働かせてもらっていますので悩みはないです。

ただ、賄いが美味しくてつい食べ過ぎて困っています。(笑)
Q 趣味は何ですか。プライベートは何をされていますか。
A 趣味はヒップホップダンスで、高松のスタジオにレッスに通っています。プライベートは家族や友人と会食を楽しんだり、家で読書をしてりしています。

Q 町では「直島出会い隊」という男女交流イベントを開催しています。参加してみませんか。
A 楽しそうな名前ですね。どんなことをするのか？って百聞は一見にしかずですね。一度参加してみます。

Q 現在お住まいは。町と議会では、人口減少歯止め策で



見事な包丁さばき

町営等公営住宅の建設を検討しています。建設すれば入居を希望されますか。
A 今、本村に住んでいます。家賃や立地条件等がよければ入居を検討しますね。

Q 他に何か、定住することによって望みませんか。
A これからも直島が益々活気づくことを願っています。私も町の行事等に積極的に参加したいと思っていますので、これからもよろしくお願ひします。

「なっちゃん」お忙しいところ、ご協力いただきありがとうございます。これからもお仕事に遊びに島生活を満喫されて、「ステキ」な人生を。

中学校野球部

がんばりよるで

他の離島の学校に

勝ちたい!



キャプテンの
石井 太尊君

「ファイト！」中学校グラウンドに久しぶりに元気な声もどってきました。今回は10年ぶりに復活した中学校野球部を取材させていただきました。

Q 野球部員の皆さん、こんにちは。授業を終えての部活動がんばってますね。キャプテンの石井太尊君に話を伺います。

部員は何人ですか。

A 三年生3人、二年生3人、一年生7人の13人です。

Q 練習の日は。

A 月曜日から土曜日までで、平日は放課後の4時から6時半まで。土曜日は9時から昼までです。

Q 10年ぶりの野球部復活ですが、皆さんの目標を教えてください。

A チームみんなと協力して総体で1勝したい。

Q 練習や試合での苦労話や思い出に残ることはありますか。

A 一年生が多く、まだあまりパワーがついていないのでバッティングが弱点でこまっています。

Q 8月に八丈島で開催される「全国離島交流中学生野球大会」に出場が決まったと聞きました。意気込みは。

A 他の離島の学校の人に負けたくないです。これから一生懸命練習して良い思い出を作りたいです。

Q 最後に山本監督から選手たちに励ましの言葉をかけて下さい。

A (山本監督)

今まで、経験・練習したことを思い出して、試合に勝つ喜び、仲間への思いやり、また、野球ができることに感謝して、これからも練習をがんばって下さい。



オリブガイナーズの選手からコーチを受けました



がんばって下さい。

練習中におじゃましました。これからもきびしい練習が続くと思いますが、直島魂で試合に練習に挑んで下さい。

みんなで応援しています。

「ガンバレ! 直中野球部!」



編集後記

石原都知事が尖閣諸島の保全問題で国会に参考人として出席した。中国が尖閣諸島を中国の領土だと主張し、日本の実効支配を破壊するとまで宣言している件で、「強盗に入るぞ」と言われて戸締りをしない国がどこにあるか。こんなことになったのはあなたの方の責任、政府や国会の責任だ。尖閣諸島の購入は本来、国がやるべきだが、やろうとしないから都がやらざるを得ない」と政府や国会議員の弱腰の姿勢に噛みついた。

消費増税ばかりの最近のニュースの中で、久しぶりに爽快感を覚えた。

尖閣諸島を購入するための都への寄付金は11億円を超え、まだ増えているという。多くの日本人が石原都知事のこの怒りのことばに共鳴しているのだ。(浜口記)

議会広報編集特別委員会

議長 蓬 清二
委員 丸山 義朗
副委員長 作田 宏
委員 議員全員

どんどん 応募してください! 表紙用の写真募集 (議会だより用)

直島町議会広報委員会では議会だよりの表紙用の写真(地域のイベントや子どもたちを題材とした写真)を広く町民から募集します。採用分には、記念品をお贈りします。
なお、詳細は議会事務局(☎892-2297)までご連絡ください。